

幅広い知識と表現する力や教える力を身に付ける。

制作や構想、鑑賞の知識や経験を深め、美術を通して教育や社会にかかわっていく力を身に付けます。

「図画工作」を得意分野とする小学校の教員を目指します。

美術に関する幅広い知識を持った中学校教員を目指します。

4年間の学び

図画工作・美術専修の学びは、教科教育学としての図画工作・美術教育学の領域と、それを支える教科内容学として、絵画、彫刻、デザイン、工芸の4実技領域と、美術史領域から構成されています。最終的にこれら6領域のどこに比重をかけるかについては、学生諸君の希望ができるかぎり尊重されます。1年次では図画工作・美術教育学および実技の基礎を実践的に学びます。2年次では1年次の学びの専門性をより深め、美術史についても基礎的な内容の講義が始まります。3年次の後期からは、学生諸君自身のより深めたい領域を選び、その領域の研究室に所属したうえで、実技、理論それぞれの専門的な研究を開始します。4年次では、研究室の教員の個別指導を受けて、大学での学びの集大成としての卒業制作、卒業論文を制作します。



2022年 1年次前期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限		工芸基礎	初等国語科教育内容A		発達と学習の心理学
2時限	英語Ⅰ		初等図画工作科教育内容B		日本国憲法
3時限	初年次演習	教育原論	この時間を使って「学校体験活動入門」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。		初等生活科教育内容A
4時限	キャリアデザインⅠ	情報教育入門		絵画基礎	初等社会科教育内容A
5時限	キャリアデザインⅠ	デザイン基礎		彫刻基礎	

主な授業科目

- 初等図画工作科教育法
- 彫刻制作
- 東洋美術史
- 初等図画工作科教育内容
- 彫刻研究
- 日本美術史
- 美術教育内容論
- デザイン基礎
- 美術史演習
- 美術教育演習
- デザイン実技
- 芸術概論
- デザイン制作
- 絵画基礎
- デザイン研究
- 絵画実技
- 工芸基礎
- 絵画制作
- 工芸実技
- 絵画研究
- 工芸制作
- 彫刻基礎
- 工芸研究
- 彫刻実技
- 西洋美術史

取得できる免許

【卒業要件に含める免許状】

小学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状(美術)

【取得を優先して薦める免許状】

中学校教諭一種免許状(美術)

【所定の科目履修で可能とする免許状】

高等学校教諭一種免許状(美術)
◎幼稚園教諭二種免許状
◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice



中等教育教員養成課程
美術専攻4年
大阪府堺市立帝塚山学院
泉ヶ丘高等学校出身

*学生の所属は改組前の名称です

美術教育者として、また一人の人間として 自身と向き合うための学びを体験できる。

彫刻や油絵、ガラス工芸など、幅広い分野について学ぶことができます。専門分野の中では、深く掘り下げた自分の考えを他者にわかりやすいように伝える方法(自己表現)について関心を持って学んでいます。美術を通して自分自身に向き合うことのできる彫刻や油絵制作の授業も楽しかったのですが、美術史にも興味を持つようになりました。先生方は個性的で、話をすると考え方の幅が広がります。将来は多様化する社会のなかで子どもたちが生きやすい考え方を見つけられるよう、寄り添い、背中をおせる存在になりたいです。